

10

月号

神栖市立図書館



連載マンガ『そも図書』 「著者を囲む会(講演会)椎名誠さんの本を紹介するよ」の巻
 # 書道パフォーマンス開催 市内高校書道部を紹介します
 # 新しく図書館に入った本&コミック

題字：Yさん(中学2年生)
 イラスト：匿名希望さん(中学2年生)

そも図書

10月29日(日)に、中央図書館・著者を囲む会に作家の椎名誠さんがいらっやいます。みんなのおじちゃんおばあちゃんくらの人は「すごい人がくる…!」と、ざわついています。著作が300冊以上ある椎名誠さんの、ティーンに向けた本を紹介します。

登場人物紹介



在学高校生
椎名誠さんは、わたしのおじいちゃんも好きな作家です。



土知堤くん
椎名さんがお父さんって、どんな感じかなあ?



図書館職員
モンゴルで裸馬にのる、という夢は椎名さんに刷り込まれたのである。



ペカサス
もう整理券配布は終了したの…。



椎名誠さん



椎名誠さんの公式HP
『椎名誠 旅する文学館』
はこちら



『そらとうみとぐうちゃん』(2021年10月刊)



僕のおじさん「ぐうちゃん」は、僕の家にいそうろしている。ぐうちゃんはぐうたらししているけれど、いつもおもしろいほら話を聞かせてくれる。ある日、ぐうちゃんは小さな旅支度(じたく)をして家を出て…。 「なつのはら」「プラタナスの木」「やどかり探検隊」ほか、国語教科書で出会った椎名誠による4つの物語を収録。



『椎名誠 旅する文学館』
自著を語る「そらとうみとぐうちゃんと」

『岳物語』(1985年5月刊)



私ども両親が山登り好きで、息子の名は岳とつけた。私がプロレスや空手ごっこで遊んだせいか、小学校に入学してもけんかは強いが勉強は苦手だ。ある時から釣りにこり、専門書も読みこなし、親の無知をしかるまでになった。



『椎名誠 旅する文学館』
自著を語る「岳物語」

『アイスプラネット』(2021年10月刊)

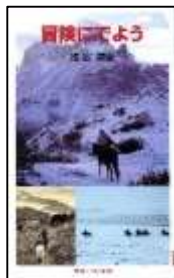


僕の家には、母の弟の「ぐうちゃん」がいる。世界中を旅してきたぐうちゃんの話は信じられないような「ほら話」ばかりだけど、とても面白くて…。



『椎名誠 旅する文学館』
自著を語る「アイスプラネット」

『冒険にでよう』(2005年6月刊)



小学生のときに兄や姉の影響で読書が好きになり、6年生のときに父が亡くなってからは、それまで以上に熱心に探検や冒険の本を読んだ少年時代。やがて大人になり作家になってからは、冒険心を持ち世界中を旅している椎名誠が、ユーモアを交えて冒険心や好奇心の大切さを熱く語る。



『椎名誠 旅する文学館』
自著を語る「冒険にでよう」

『ドス・アギラス号の冒険』(1991年11月刊)



ボックス船長ら6人を乗せた帆船ドス・アギラス号は「飛び玉」を求めて秘境の島へと出帆。その行く手には幾多の困難。何本もの大竜巻が待ち受けていたが、くちばしがドリルになっているドリル・バードの群に助けられる。さらに竜の衝立といわれる巨大津波など、不思議なことがいっぱい。



『椎名誠 旅する文学館』
自著を語る「ドス・アギラス号の冒険」

『漂流者は何を食べていたか』(2021年7月刊)



残された食べ物はわずか。飲み水もない。彼らはどうやって死から逃れられたのか。大の漂流記マニア・椎名誠が、「奇跡の生還」など数々の漂流記から、生き延びるための食と水の知恵と工夫を探る。



『椎名誠 旅する文学館』
自著を語る「漂流者は何を食べていたか」

書道パフォーマンス in 中央図書館

11月5日(日)午後2時から

中央図書館エントランス(ラウンジ前)

神栖市内の高等学校3校書道部による、書道パフォーマンスを開催します
伝統文化×ヒットソング、高校生の胸熱な青春をお見逃しなく！

波崎高校



私たち書道部は2年生6名、1年生2名の計8名で活動しています。

活動内容は茨城県高等学校総合文化祭や各展覧会への出品、学校行事や地域のお祭り等での書道パフォーマンス披露です。初心者も多いですが、書道展では特選を受賞する部員もいます。今年は初めて、株式会社カネカ様のイベントでも書道パフォーマンスを披露しました。また、昨年に引き続き、はさき漁業協同組合所属技能実習生との交流会にも参加しました。

今回、全員での書道パフォーマンスをお届けできないのが残念ですが、部員全員の思いを込めて、パフォーマンスをお届けします！ぜひ私たちの書道パフォーマンスを観に来て下さい！！

2年 篠本 莉央

神栖高校

神栖高校書道部は、1年生2名、2年生5名、3年生1名の計8名で、日々練習に励んでいます。

普段は展覧会に向けて作品制作をしたり、書道パフォーマンスの練習をしたりしています。

今回は、新入部員も加わり、新生神栖高校書道部として初めてパフォーマンスを披露します。

見に来て下さる皆さまに、元気を届けられるように精一杯頑張ります！よろしくお願いします！



波崎柳川高校

今回は作品展示と、当日の運営協力です

皆さん、こんにちは！波崎柳川高校書道部です。私達は3年生1名、1年生1名の計2名で活動をしています。顧問の先生のご指導の下、主に隷書の半切作品を書いて練習しています。人数は少ないですが、みんな優しく仲がいい温かい部活です。今回私達は、書道パフォーマンスの団体参加はありませんが、それでも他校の作品を見て、来年は自分たちもいい書道パフォーマンスができるようにしたいです。

1年 室井武



新しく図書館に入った本

今月号で紹介した図書はこちら。



『一冊で読む日本の近代詩500』



笠間書院 西原大輔編著
(Y911.5イ)

萩原朔太郎、三好達治、中原中也…。近代詩を中心に日本を代表する名詩500篇を紹介。詩の言葉の美しさ、力強さ、韻律、響きが読む人の感情を揺さぶり、創作には新たな可能性や思考をもたらす「エモい」名詩大全。

『アメリカ国籍取得テストでアメリカの一般教養と英語を学ぶ』



ジェームス・M. バーダマン著
ペレ出版 (295.3バ)

アメリカの国籍を取得するためのCitizenship Testの問題を使って、アメリカの小学生レベルの地理・歴史・公民と、アメリカで生活するための基礎知識を解説する。英語も一緒に身につく。

『最強の漫才 東大と吉本が本気で「お笑いの謎」に迫ってみた!!』



東京大学 吉本興業 編
講談社 (779サ)

東京大学と吉本興業がタッグを組んだ、お笑いやコミュニケーションがテーマの共同研究。3人の研究者が漫才やお笑いについて科学的な分析を行うとともに、哲夫(笑い飯)ら3人の芸人がお笑いとは何かを徹底的に語る。

『二重の罪 アガサ・クリスティー ショートセレクション』



堀川志野舞 訳
ヨシタケシンスケ 絵
理論社 (Y933ク)

ギネスが認定した「史上最高のベストセラー作家」アガサ・クリスティーの短編を厳選。「最後の降霊会」「収穫の多い日曜日」など、ミステリーの女王の魅力をぞんぶんに楽しめる全5編を収録する。

せどん! 中央図書館の新しいコミックです!

- 『文豪ストレイドッグス』24巻
- 『中華一番! 極』15巻
- 『転生したらスライムだった件』24巻
- 『ミステリと言う勿れ』13巻
- 『カメラ、はじめてもいいですか?』5巻
- 『夏目友人帳』30巻
- 『健康で文化的な最低限度の生活』12巻
- 『夜桜さんちの大作戦』19巻
- 『昭和天皇物語』13巻
- 『魔入りました! 入間くん』34巻

ぬ うずも図書館の新しいコミックです!

- 『3月のライオン』17巻
- 『アルテ』18巻



※コミックは予約ができません

『青のオーケストラ』1~11巻 入りました!

『裏サンデー』で連載中の青春オーケストラマンガが、中央図書館に入りました! 累計370万部突破の大人気マンガを紙媒体で楽しんでください~~

10月の図書館は...



- 4日(水) 館内整理日(休館)
 - 15日(日) 秋の奏(音楽会)
 - 29日(日) 著者を囲む会
- 整理券配布は終了しました

※毎週月曜日は全館休館です

編集後記

・グリーンデイの『Wake me up when September end』という曲が好きです。歌詞がまた、うう…、となります。現在9月末日。早く秋物が着たいよう。(担当A)
・やっと涼しくなってきました! 秋の図書館はイベントも盛りだくさんです。ティーンズのみなさん、ぜひ図書館にお越しくださいね!(担当O)

ティーンズ通信 2023年10月号

発行 神栖市立中央図書館

神栖市大野原4-8-1 TEL 0299-92-3746

<https://www.kamisu-tosho.jp/index.html?id=3>

